

## 鉄ちゃん。から…モデルエンジニアリングへ…御容赦下さい？**2**

D51 がいいよ完売するなど、国鉄型の大型機が無くなると、この様な声は前回は良く聞こえてきました…鉄メ!のオタクめ!と言うのが正直な感想なのですが、まあそれはさておいて、「模型」と後ろに定義付けする概念が入っているから?なのでしょうか? 鉄道模型をスケールが大きいとディテールがないと満足できない「モノ」としている人種(日本人)の何と多い事か(嘆)!

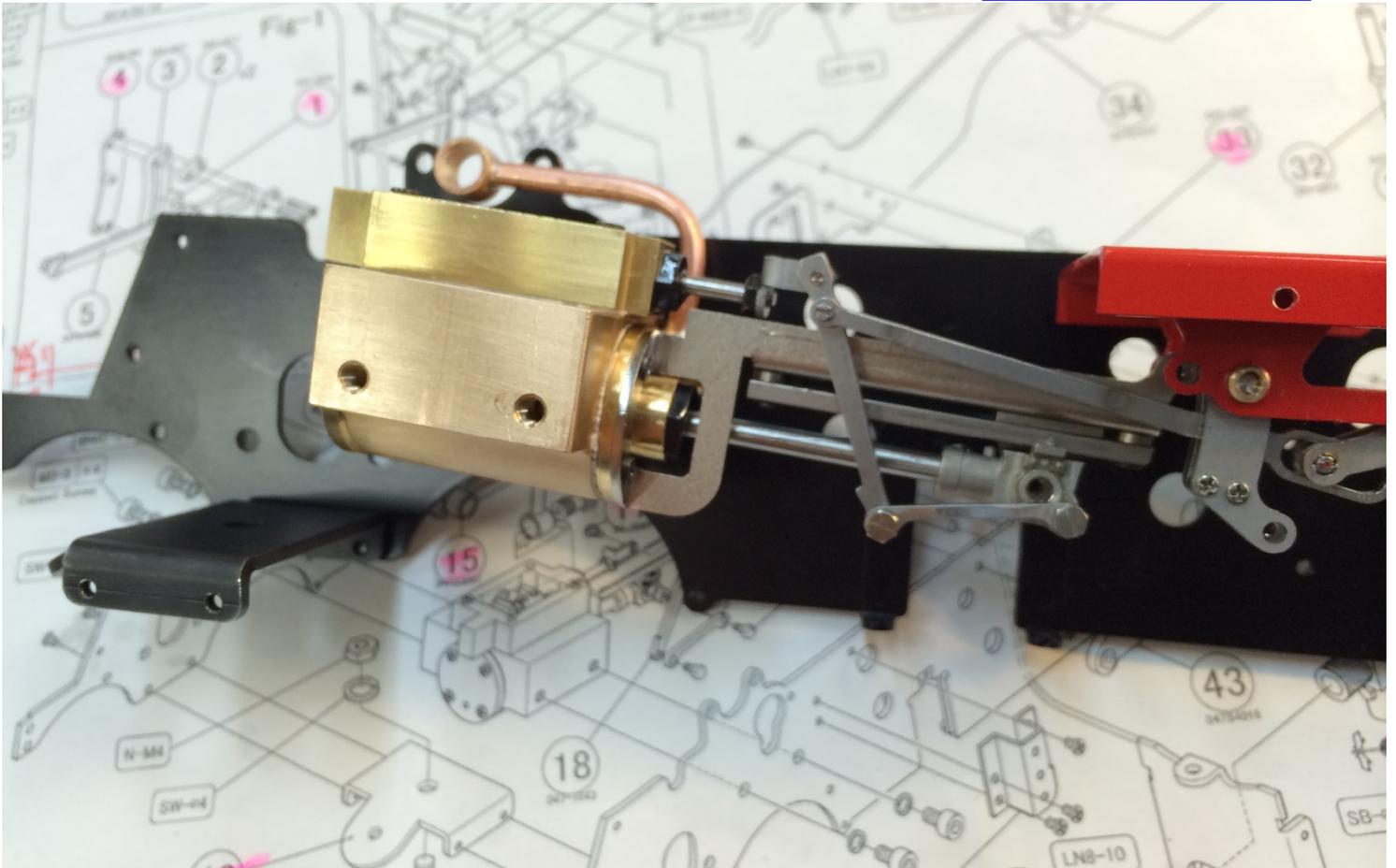
工芸品的に職人が手を掛けた装飾を多く身にまとい、動きは「それっぽク」し、実物とは全くかけ離れた異なる構造、材質、方法でも、一瞥した姿が、それっぽければ良いのです、かなり多くの模型ファンは。横浜に、この程出来るらしい、等身大ガンダムなど、その考え方の象徴的なモニュメントでしょう。阿呆らしい。

この手合いが、マスになっている精神構造、環境は、一零細企業の努力目標を遥かに超えた。異常な形と高さのハードルです。一般放送では無いですが、ディスカバリーチャンネルの中に、ドイツ語の放送で「凄ウデ RC 模型ビルダー」とか? なんとか言う番組が有りますが、そこでは、**メカにディテールは、付いてくる。**という思想が、模型作りの「本場の主流」の考え方でしょう。

見た目が“第一”では、ないのです。でも箱庭や、石庭の中に大自然を表現しようとする「**歴史的伝統**」が有り、戦後民主主義を、利己的な権利を守る為の術。と考えている、与えられた民主主義の国情では、言うだけ野暮な<sup>ナベ</sup>・ドンキホーテの様な努力なので、そんな思想に環境に抗うのは諦めました。そう言い訳ですが、**ダイバーシティ**(多様性)の尊重です。御容赦下さい。その様な市場が、与えられた環境ですので、「日本」では、1番ゲージは、一人ユーザーが多く、結局、そう言った「環境」に違和感を覚えない、多くの日本人の鉄道模型ファンにとって1場番ゲージは「**オワコン**(終わってしまったコンテンツ)」と呼ばれています。その中でも知識と経験値が求められる、ライブモデルは、国内では、絶滅危惧種モデルなんです現状では。

本当は1番、特にライブは、**グループ**を組んで、切磋琢磨して楽しむもの、決して孤独に楽しむモノではありません! 念の為。弊社は、そのような環境は、仕方がないと甘受しています。ですから日本型は余計出る幕が無くなり、日本の一番ゲージオワコン環境と正反対の環境にある国々のモデルを、日本人の「箱庭や石庭を作る」精緻さを好む感覚で提供していこうと考えています。次回のアキュクラフトが出すアメリカ型やドイツ型は、そんなマインドで、設計されたガス焚ですし、B1に続く、アスターブランドの英国型は、メカ的に拘った、モデルエンジニアリングの一つの方向性を示す作品になるかもしれません。

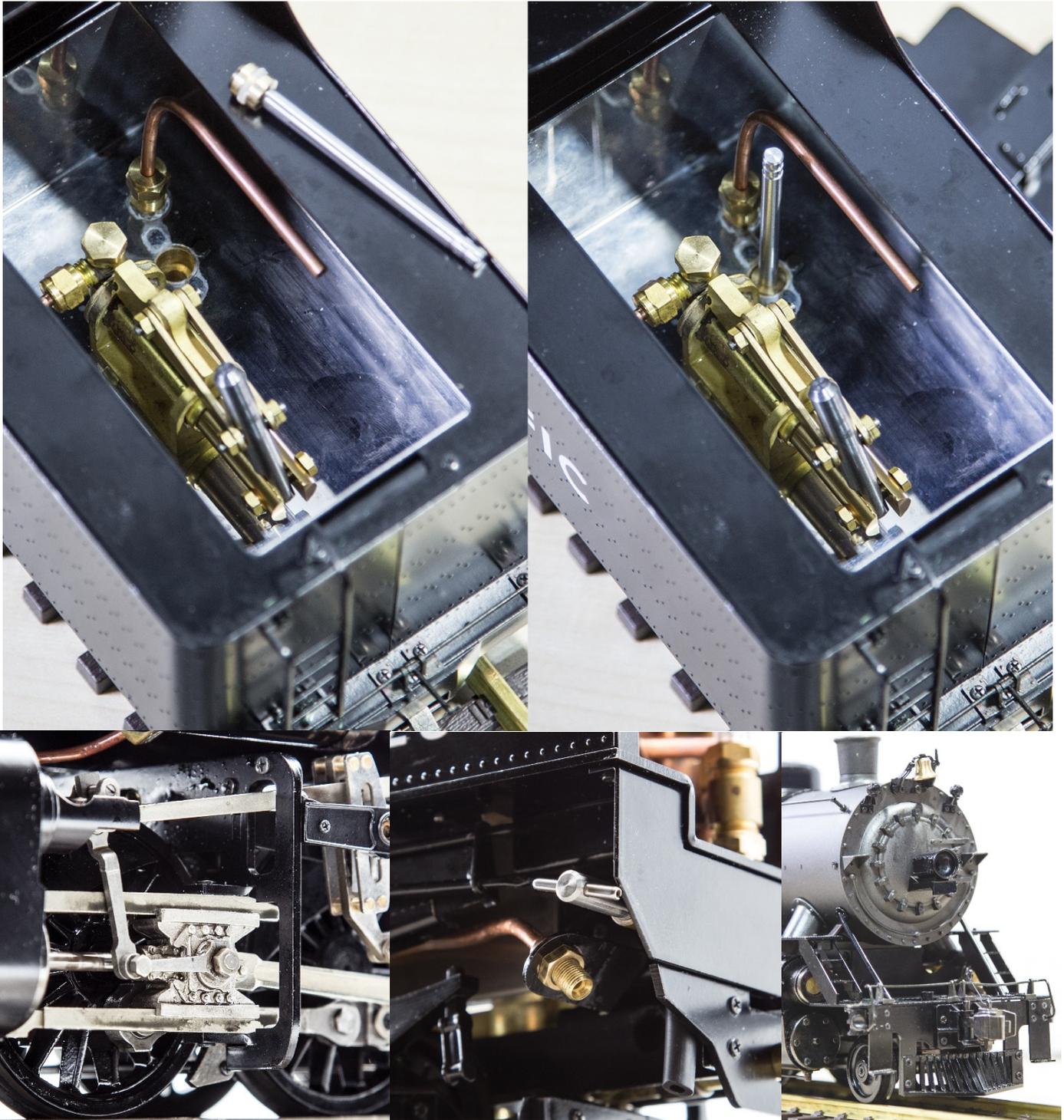
御容赦下さい。最新の日本型も含む在庫状況に関しては、ホームページでご確認下さい。 <http://www.asterhobby.co.jp/>



上の写真は、次期モデルとは全く関係有りません

イコライザー・排水弁・鋳鉄車輪で旧型からかなり磨き上げたミカドです

ミカド：キット **特価**：~~480,000~~⇒432,000 円販売中



ミカドには鉄道会社別に塗装などに違いがありますが、グレートノーザン鉄道仕様以外価格は均一です。**コロナ期間なので、納期にお時間は頂きますが、お安く御提供可能です。** <https://youtu.be/NNh2Y-kr44Q> 左のリンク先は You-Tube で、アメリカ R2 程度のカーブを当にスケールスピードで！多数の牽引車を引っ張って走る本モデル (NYC 仕様のライトミカド) です。ヘッドライトやマーカライトが点灯する改造だけではなく、この速度を維持した牽引力！ここまでやれます。凝った分、旧型より、少々手こずるでしょう。貴方の腕次第です！Stay Home 期間、旧満鉄でも活躍したミカドのブラッシュアップ！是非挑戦してみてください。



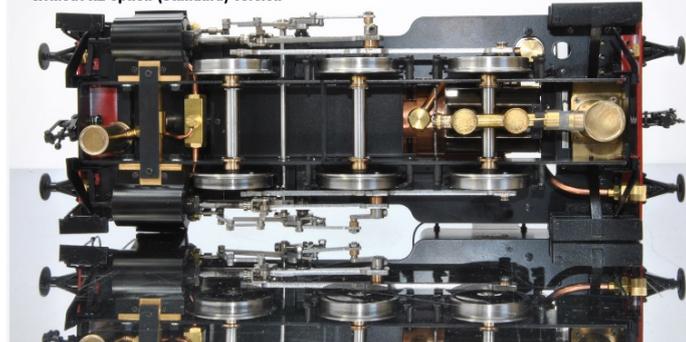
なお期間中のミカド購入者にはアキュラフト製リーファ（保冷車）又は有蓋車も今なら1台 12000 円と！トイザラスの G ゲージ並みの価格で御提供可能です。是非この機会に、満州でも活躍したアメリカ型の本格派をコレクションにお加えください。

## Tiger スタンダードオーナーのお客様へ朗報です **K2 Utility set** 再販決定！

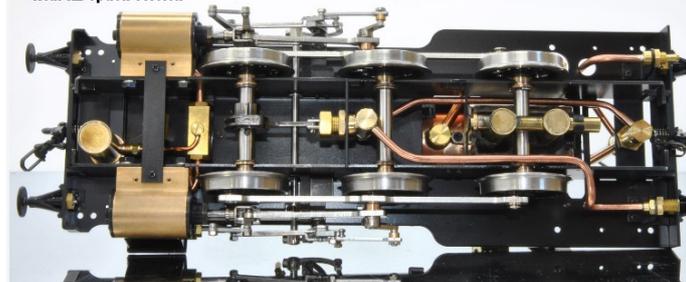
正直この価格帯でスタンダードタイプの走行可能時間が 20 分以下は、短過ぎた様で、欧米特にアキュラフト US では、アスターブランドの K2 は、ユーティリティ有蓋車付きでないと「売れません」。しかし当初生産数は、10 万も高くなるから「**そんなに面白いだろう**」と考えていました。だってアキュを含め他社のガス焚で同程度のモデルと変わらない位の 15 分程度は「走る」からです。（見込みは甘かった様です）。Tiger より先に UC の K2 が売り切れてしまいました。そこでユーティリティーカーの価格を抑える為にと皮だけの有蓋車を見分ける為に茶色に色分けしてリリースした欧州共通型 K2 にも Utility 装備を付けることにして、多分 9 月末には準備が整うと思います。再販します！既存 K2 に追加し主に北米向けに生産するので日本向けは予約販売です。K2 のユーティリティーカーを牽引して、タイガーの性能を存分に発揮できる最後のチャンスです。予算の関係で同時購入を諦めていて、売り切れで「しまった！」とホゾを噛んでいたお客様。お待たせ致しました。最後の買い時です！



Without K2 option (Standard) version



With K2 option version



### K2Utility キットに含まれる追加部品の説明

(タイガー側に組み立てられる追加部品)

スタンダード(左茶色)と UC キットに付随する、自動給水ポンプをつけた Tiger のキャブ(右側)の差。  
燃料タンクのスペースにはバイパスの操作弁が組み立てられています。

スタンダード(上)と UC キットに付随する、自動給水ポンプをつけた Tiger のシャーシ部の差。

第一動輪軸には、ポンプ用の偏心輪が組み立てられ、軸間にポンプが組み立て直す事になります。

サンブは無くなり、バーナーの接続空間(燃料の供給を確認できる)空間が広くなります。

又、給水性能の向上に伴い、バーナー火力のアップを図る為に、バーナホルダーの径がサイズアップしています。

(Φ10mm⇒Φ12mm)

燃料タンクのスペースに組み立てられるバイパス弁の位置と追加される配管を可視化する為に、キャブや付随するディテール部品を外した状態。

燃料タンクと水は通常のテンダーと同じように接続される。  
写真はオリジナルのスイス国鉄色の K2 ですが、今回は欧州共通色の Brown にボディは塗装されています。



K2 の水槽と、脱着式の燃料タンクの配置。

燃料タンクはスタンダードの 3 倍超の容積になるので、上手い人ならば 1 時間近くの連続運転が可能になります。

水槽にはハンドポンプが標準装備され、始動時の給水は楽になります。

提供価格は、スイス型より、若干安く設定しました。10 万円(税送料別)です、上記写真の別売ディカールも御用意しています。

**B1** 今なら中国工場から発送可能です！(但し来週からですが…)

今回こそは、より初心者フレンドリーなキット内容に！なっています。



**LNER** の黒及び緑のキット **360,000** 円(税送料別)／**BR** の黒が **330,000** 円(税送料別)

**LNER** 仕様は超限定品ですので在庫を確認下さい。在庫は、しません。なお上記価格に、輸入関税と航空輸送費が加算されます。ただ輸送は上海からなのでサンフランシスコからよりお安いです。<https://youtu.be/flxIzzGyTA0>

その他バーゲン品情報。

通常価格3万円の写真のサイズの新品アクリルケース。

また、5MT 用のアキュから供給された飾りレール(アルミ製)これをキットに付けても弁調整治具には使えないと言う判断から、弊社製オリジナルを付けた結果、この飾りレールが残り2セット余っています。

バラ購入の場合レール30cm1本 2500 円。20本一括購入の場合2万円(税送料別)です。

現状残数は 1 セット 20 本です通常価格3万円の写真のサイズの新品アクリルケース。



● 但し**ポッキリ商品は、リクエスト無し**でお願いします。

● EF58 未塗装キット**税込み**9 万円ぽっきり

● EF58 塗装済みキット**税込み**10 万円ぽっきり **緑限定**。

不良欠品欠損等の保証は付きません。その点も、お含みおき下さい。



D511 次型はキットのみ残り 4 台です。(バーゲン対象外商品です)。輸出海外では購入できません。

完成品は、承るのが厳しい環境です。(できれば避けて下さい)